

役員報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、特定非営利活動法人市民社会サポートやまがた（以下「この法人」）の役員の報酬および役員に対する実費の弁償等について必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この法人が報酬を支払うことができる役員は、定款第13条1項に定める理事および監事をいう。

(理事の報酬)

第3条 役員に対しては、理事会の決議で定める総額の範囲内で、報酬を支給することができる。

(報酬等の支給方法)

第4条 役員に対する報酬は、月額分を本人の指定する本人口座へ毎月振り込むものとする。ただし、法令等に基づき役員の報酬から控除すべき金額がある場合には、その役員に支払うべき報酬の金額からその金額を控除して振り込むものとする。

2 役員がその職務を執行するために要した費用は、旅費・経費規程に準じて弁償することができる。

(報酬の額の決定)

第5条 理事の報酬の額および額の改定については、第3条の決議により定める総額の範囲内で、勤務の状況等に応じて、理事会の決議で定めるものとする。

2 監事の報酬の額および額の改定については、第3条の決議により定められた総額の範囲内において、勤務の状況等に応じて、監事の協議で決定するものとする。

(任期の途中での就任および退任等)

第6条 任期の途中において新たに就任した役員に対し、報酬を支払うことができる役員には、就任した日から報酬を支払うことができる。

2 報酬を支払うことができる役員が任期の途中において退任し、または解任され役員でなくなった場合にはその日までの報酬を支払うものとする。

3 報酬を支払うことができる役員が死亡により退任した場合には、その月までの報酬を支払うものとする。

(適用除外)

第7条 この法人の事業の一部を兼務する役員の当該兼務業務については、この規程は適用しない。

(改正等)

第8条 この規程の制定及び改廃は、理事会が決定し、総会の承認を受けて行う。

附 則 この規程は、2022年8月21日から適用する。

2022年8月21日制定